



諏訪ユネスコ協会

諏訪ユネスコ通信

第 16 号

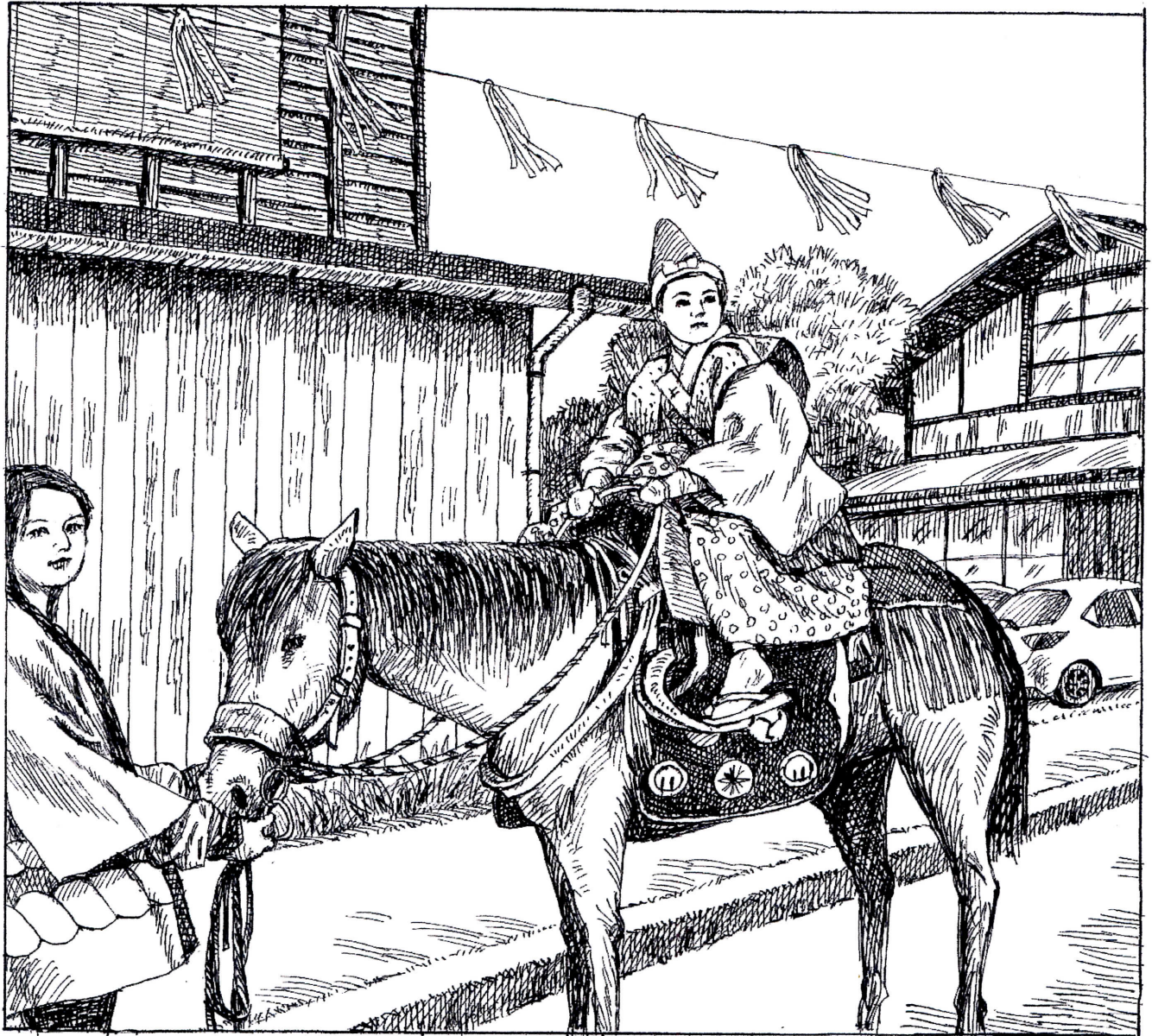
発行日

平成 28 年 7 月 31 日

発行者

諏訪ユネスコ協会

編集委員会



下社・第三区騎馬行列の御殿様

挿絵：谷澤信憲

諏訪大社・騎馬行列(すわたいしゃ・きばぎょうれつ)

諏訪大社御柱祭では、上社側は神宮寺区(諏訪市)、下社側は第一区と第三区(ともに下諏訪町)が騎馬行列を出します。下社には二種類の騎馬行列があります。第一区(下の原)は戦いへの「出陣騎馬」で、騎馬大将は兜をかぶります。第三区(友之町)は勝ち戦から戻る「凱旋騎馬」で、御殿様は烏帽子を着けます。やり持ちや草履取りなどの所作、芸傘を使った動きなので見物人を楽しませます。

平成28年度定時総会が開催される



平成28年度定時総会が5月23日(月)午後3時30分より諏訪市「ベルファイン」で行われた。会員66名中、出席42名、委任状16名、来賓に顧問・矢崎和広前長野県教育委員長、後藤茂之衆議院議員(代理・明美夫人)の他、諏訪郡下6市町村の教育長が出席した。

第一部 [総会]

平成27年度事業報告・決算報告・監査報告が承認された。事業報告では、茅野市永明小学校が「ユネスコスクール」の認定を目指して、パリのユネスコ本部に申請書を送付したことが発表された。

ユネスコスクールは、教育や文化の交流を通じて国際平和を目指すユネスコの理念に添う教育を実践する学校。

永明小学校は「ふれあい、つむぎ合い、つながる児童会」をテーマに活動を推進しており、視点を少し変えれば、異文化理解や環境教育、平和教育、人権教育といったユネスコスクールの活動につながることから、認定を目指している。



矢崎会長はあいさつで「ユネスコスクールが1校でも多くなるよう各市町村の教育委員会に対し、加盟申請を積極的に働き掛けていきたい」と述べた。

また、書き損じハガキの回収では、諏訪6市町村の児童、一般から11,377枚(496,031円相当)の協力が得られたことが報告された。引き続き、平成28年度事業計画案、収支予算案が審議され、全会一致で承認された。

第二部 [公開講座]

講師に信州大学教育学部准教授で、日本ユネスコ国内委員・長野ユネスコ協会理事の安達仁美氏を招き「ESDから広がるユネスコの輪」と題する講演が行われた。(ESDはEducation for Sustainable Developmentの略で「持続可能な開発のための教育」と訳されています)



スタディツアーからの刺激

1996年 カンボジア(高2・初海外)★人生の転機!

2000年 ベトナム ★自分でスタジアムを企画

2002年 インド

2003年 ネパール

2005年 韓国

2006年 ベトナム(コーディネーター)
カンボジア

2007年 インド

2014年 カンボジア(団長)

安達氏は、若者たちとカンボジアへ何度も訪ねた体験をまじえながら、ユネスコスクールと、ESD活動のあり方、取り組み方などについて話した。

今、世界は環境・貧困・人権・平和・開発といった様々な問題を抱えている。ESDとは、これらの現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組む(think globally, act locally)ことにより、課題の解決につながる新たな価値観や行動を創造していくこと、それによって持続可能な社会づくりを創造していくことを目指す活動である。

ESDの10年(2005年～2014年)

2002年「持続可能な開発に関する世界首脳会議(ヨハネスブルグサミット)」

- 当時の小泉総理(日本)が「持続可能な開発のための教育の10年」を提唱。
- 第57回国連総会において2005年から2014年までの10年を「国連ESDの10年(DES10)」とされ、ユネスコが主導機関に指名された。

2014年「ESDに関するユネスコ世界会議」

- 11月日本(岡山・愛知)で最終年会合が開催された
- GAP(Global Action Programme on ESD)として継続

ESDが目指すことは... think globally, act locally

地球規模の課題(平和、貧困、人権、環境等)を自らの問題として捉え、一人ひとりが自分のできることを考え、実践していくこと(think globally, act locally)を身につけ、課題解決につながる価値観や行動を生み出し、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動

ESD推進のためのコンソーシアム形成

グローバル人材の育成に向けたESDの推進事業
文部科学省、日本ユネスコ国内委員会

コンソーシアムとは、ユネスコスクール、NPO、企業、自治体、大学、研究機関などが連携してESDを推進する仕組みのこと。

ユネスコスクール【ESD推進機関】

ユネスコスクール 大学 NPO 企業 自治体 研究機関

安達氏は、そうした活動の実践例をあげながら、私たちにはまだまだ馴染みの少ないESDについて分かりやすく語った。

第三部 [懇親会]

講師の先生を交えながら、来賓・会員との交流が和やかに行われ、平成28年度の事業活動への取り組みを誓いあった。最後に「ユネスコの歌」を全員で斉唱して、盛会のうちに終了した。



諏訪湖アダプトプログラム・諏訪湖畔清掃の実施

本年度第1回アダプトプログラム諏訪湖畔清掃は、6月2日(木)午前9時より会員14名が参加して諏訪市石彫公園一帯の清掃を行った。

湖畔に打ち寄せられたポリ袋、ペットボトルなど可燃物約35kg、ビン・空き缶など不燃物約5kgを回収した。



本年度第2回諏訪湖アダプトプログラム湖畔清掃が7月14日(木)午前9時より梅雨の晴れ間の暑い日差しの中、会員17名が参加し、汗を拭き拭き作業を行った。

梅雨入りしたが例年に比べて少なめの降雨で諏訪湖の水位も低く、岸边にはヒシが生い茂り湖畔に打ち寄せるゴミも少なめであった。流木や外来種のアレチウリが多かった。

可燃物(プラスチック・ペットボトル・流木など)約50kg、不燃物(ビン・空き缶など)約10kgを回収した。

＊ ＊参加者募集中＊ ＊

「中部東ブロック・民間ユネスコ活動研究大会 in 忍野」

「平和の心を繋ぐ」

～これからの民間ユネスコ活動が目指すもの

日 時：平成 28 年 9 月 3 日(土)～4 日(日)

会 場：山梨県 忍野村民ふれあいホール 忍野村生涯学習センター

【大会日程】

9 月 3 日 (土) 会場：忍野村民ふれあいホール

12:00～ 受付

12:45～13:00 オープニング

13:00～13:20 開会式

13:20～14:50 記念講

(講演終了後、分科会会場は、忍野村生涯学習センター)

15:20～17:10 分科会

17:15～17:35 文科省ユネスコ国内委員会からの報告

17:40 大会 1 日目終了

(各自宿泊先に移動後懇親会場へ)

19:00～21:00 懇親会 (車や)

9 月 4 日 (日) 会場：忍野村生涯学習センター

8:30～9:20 代表者会議

9:30～10:00 日本ユネスコ協会連盟からの報告

10:15～11:50 ①分科会報告&まとめ

②ユネスコ協会運営に係る実務研修

11:50～12:00 閉会式 (次期開催地紹介・閉会の言葉)

【記念講演】：「浮世絵からお江戸にタイムスリップ」

講師：牧野健太郎氏 (日本ユネスコ協会連盟評議員 NHK プロモーション・プロデューサー)

* ポストン美術館に所蔵されている浮世絵をデジタル化して拡大してみると・・・

当時の民衆の文化や暮らし、いろいろなものが見えてきます。

世界遺産決定にも一役かった浮世絵を通して富士山を見てみましょう。

参加費：3,000円

懇親会費：5,000円

宿泊：場所未定 1泊朝食つき 6,000円くらい

* 参加費は、本会計より負担。懇親会費・宿泊費は、本人負担。

※申し込み締め切り：8月10日(水)お近くの理事まで。

※詳細は、後日ご案内いたします。

第 1 回理事会(62 回) 平成 28 年 4 月 13 日(水)午後 6 時 30 分 於 ; 事務局

1. 平成 28 年度定時総会について

- (1) 平成 27 年度 事業報告・決算報告について
 - ・各部長・会計から報告がされた。
- (2) 平成 27 年度 会計監査について
 - ・会計監査役から、適切な処理がなされていたことが報告された。
- (3) 平成 28 年度 事業計画・収支予算について
 - ・各部長から事業計画案について発表された。
 - ・本部会より収支予算案について発表された。
- (4) 講演会について
 - ・講師……安達仁美氏
 - ・演題……「E S D から広がるユネスコの輪」
- (5) 総会開催通知について
 - ・会員には、ユネスコ通信と一緒に同封する。
 - ・来賓、報道関係者への開催通知については郵送する。
(挨拶をお願いする方には、すでに送付済み)
- (6) 総会資料作り……5 月 19 日(木) 午後 3 時～ 於 : 事務局
 - ・理事・事務局関係者・編集委員で出席できる方に依頼済み。

2. ユネスコ通信発行について

- (1) 配布先の確認 (カッコ内は必用部数)
 - 会 員(66) 賛助会員(3) 各教育委員会(6)
 - 各学校(51) 報道各社(14)
 - ・本日、理事にユネスコ通信・総会案内書・委任状の配布依頼をした。

3. ホームページの開設について

- ・トップページの図柄が提案された。今後細部の検討を行う。

4. その他

- ・次回理事会
 - 日時 : 5 月 10 日(火) 午後 5 時～
 - 場所 : 「ベルファイン」
 - ・定時総会の会場下見と打ち合わせ
 - ・理事会

第 2 回理事会(63 回) 平成 28 年 5 月 10 日(火)午後 5 時 於 ; ベルファイン

- *平成 28 年度定時総会の会場を見せて頂き、テーブルの配置、横断幕・垂れ幕等の位置確認、ユネスコの歌 C D の確認等の打ち合わせを行った。
- *引き続き理事会を行った。

1. 平成 28 年度定時総会について (最終チェック)

- (1)平成 27 年度 事業報告・決算報告書について……各部長・会計担当
- (2)平成 27 年度 会計監査について……牛山監事
- (3)平成 28 年度 事業計画・収支予算について……各部長・事務局長
- (4)講演会について

講師の紹介は会長が行う。

演題の「ESD」の説明を講演前に行う……会長

(5) 総会当日、準備品等の確認

会場関係……受付・総会会場・懇親会会場・控え室

看板……平成28年度定時総会横断幕・式次第・講演会講師と演題垂れ幕・懇親会配置図

名札……会員出席者・来賓・報道関係

その他準備品

ユネスコ旗・来賓リボン・水差し・花・出席者名簿

ユネスコ歌CD・懇親会領収書・歌詞カード

・5月19日(木)午後3時より資料作りを行う。

理事で出席できる方・事務局・編集委員に依頼した。

(6) 講師謝礼……近日中に会長が講師に確認する。

(7) 会員名簿の確認

総会出席者の確認を行い、未返信者の出欠の有無を早急に確認する。

2. 新入会員について

金子 田美氏（諏訪市）が承認された。

3. その他

・ユネスコ協会連盟より会員名簿を7月15日までに提出との連絡があった。

・諏訪ユネスコの会員確認を6月末日までに行う事に決めた。会費納入も同時に行う。

基本的には振り込み用紙にてお願いする。

・理事は6月9日の理事会時に納入する。

・次回理事会……6月9日(木) 午後6時30分～

第3回理事会(64回) 平成28年6月9日(木) 午後6時30分 於；事務局

1. 平成28年度定時総会の総括

・相対的に良かった。

・懇親会の料理もテーブルごとだったのでゆっくりとでき、内容も良かったのではないかとの意見が出された。

・懇親会に、教育長の出席が無かったのが残念であった。

2. 総会欠席者への総会資料送付について

・各地区担当者が配布する。

・各地区の欠席者の確認を行った。

3. 総会経費の報告

・会計担当より会計報告が行われた。

・今年度は、会場費等の支出があった為、本会計より32,479円の支出があった。

4. ユネスコ協会連盟への提出書類について

・ユネスコ連盟より、本年度の会員名簿の提出依頼(7月15日迄)があったが、連盟への名簿提出は遅らせて頂く事とした(会費集金後に本年度の会員人数の把握が出来る為)。

5. 会費納入事務について
 - ・納入依頼を振込用紙と依頼文を同封し次回の理事会時に持ち帰りお願いすることを決めた。
6. 当面の事業について
 - ・永明小学校のユネスコスクール認定が決定し、記念講演を行う事になった場合、諏訪ユネスコ協会も協賛したら良いのではないかとの意見がだされた。
 - ・次回の理事会に、事業案を持ち寄り検討する。
7. その他
 - ・広報の発行……7月31日
 - ・次回理事会……7月5日(火) 午後6時30分～

第4回理事会(65回) 平成28年7月5日(火) 午後6時30分 於；事務局

1. 会費納入事務について
 - ・各地区担当者が、会費納入依頼書・振込用紙・領収書を持参し納入依頼をする（振り込みか集金かは担当者に一任）。
 - ・賛助会員には会費納入依頼書・振込用紙を送付し、入金依頼をする。
 - ・7月20日(水)までに振り込んでもらう。
 - ・本部には7月15日の締め切りを7月末日まで延期してもらうよう依頼した。
 - ・本部への会員登録・機関紙購読者名簿は7月27日(水)に行く。
2. 「中部東ブロックユネスコ活動研究会 in 忍野」について
 - (1) 参加者募集について
 - ・理事で参加可能者を掌握した。
 - ・会員には、参加募集要項を広報と一緒に配布する。
 - (2) 宿泊・懇親会等について
 - ・参加費用：3,000円（諏訪ユネスコ協会から負担）
 - 懇親会：5,000円 宿泊：6,000円（個人負担）
 - ・詳細は次回理事会までに確認する。
 - (3) 交通手段について
 - ・人数の把握ができた時点で検討する。
 - (4) 参加申し込みについて
 - ・次回理事会までに、会員出席者の確認出来る範囲内で掌握する。
3. 各部会の事業計画について
 - ・地域遺産部会で講演会等、皆で検討するとの旨の申し入れがあった。
 - ・環境問題推進部会……次回のアダプトプログラムは7月14日(木)
4. ユネスコ通信発行について
 - ・予定通り7月31日発行。次回理事会に担当者が持ち帰り配布する。
5. 新入会員について

曾根原	正樹	（下諏訪町）	承認
小林	一博	（茅野市）	承認
6. その他
 - ・次回理事会……8月2日(火) 午後6時30分～